３号様式の１

排　出　量　削　減　計　画　書

☑ 新規　□ 変更

（ 宛　先 ）　京都府知事

令和8年11月5日

住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
京都市中京区占出山町308番地　山忠ビル26号室	株式会社 オーシャンアイズ 代表取締役社長　田中　裕介 電話　080-1773-8051

主たる業種	情報サービス（海洋データ分析・活用）				細分類番号	3 9 2 2
事業者の区分	主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択	□ 産業部門 ☑ 業務部門 □ 運輸部門				
計　画　期　間	令和８年４月　～　令和１１年３月					
基　本　方　針	研究開発と事業を通じて、「漁業者が将来も安定して漁業を続けていける社会」「地球の豊かな海洋資源が持続する社会」の実現を目指す。					
計画を推進するための体制	経営企画部担当取締役を推進責任者におき、当該目標計画の進捗管理を実施する。					

削減率

		基準年度（5-7）年度	第１年度（8）年度	第２年度（9）年度	第３年度（10）年度	３年平均増減率（基準年度比）
温室効果ガスの排出の量	事業活動に伴う排出の量	0.3 トン	0.3 トン	0.3 トン	0.3 トン	0.0 パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン	
	評価の対象となる排出の量	0.4 トン	0.3 トン	0.3 トン	0.3 トン	-25.0 パーセント
年度ごとの増減率（基準年度比）			-25.0 %	-25.0 %	-25.0 %	
目　標　の　根　拠		エネルギー使用量について、直近3か年を基準とし、目標削減率以上の達成を目指す。				

具体的な取組及び措置の内容	１年目	当該計画を社内で共有し、省エネ推進を行う。
	２年目	地道な節電や、機材の定期的な見直しを実施する。
	３年目	地道な節電や、機材の定期的な見直しを実施する。
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	事業を通じて、海洋気候変動を含む社会課題へのソリューションを提供し、“漁業者にも地球にも持続可能な漁業”の実現に貢献している。	
特　記　事　項		

注 １　該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
　 ２　「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第２条第９項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
　 ３　「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の３年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。